

12

2009

師走

西海市 **社協だより** すくらむ



赤ちゃん力士

思わず涙

黒口^{みわ}三輪神社奉納相撲で
赤ちゃんの土俵入り(西海)

西海市福祉施設連絡協議会が平成19年4月に発足して約2年半。西海市の福祉を考える日にしたいと、11月1日、西海みかんドームでイベントが開かれました。

西海市の福祉のあり方について考えるイベント「えがお・ふれ愛・ささえ愛」さいかいの福祉を考える日」は、西海保育園の園児たちによるマーチングで幕を開けました。

イベントは、市内の保育

園や高齢者、障がい者施設など50施設で構成する市福祉施設連絡協議会主催。福祉に対する市民の意識啓発と福祉施設のPRを目的に初めて実施し、多くの市民でにぎわいました。

福祉施設から風

イベントで福祉を考える日に



オーブニング
西海保育園児のマーチング



つれるかなー。

魚釣りで商品を当てるゲームを楽しむ来場者



施設紹介
コーナー

福祉施設紹介
パネルや利用者
による作品展



エコバッグ
づくり体験

英字新聞で
エコバッグ
づくりに挑戦

作品展示や体験も



ふれ愛ライブ

観客を魅了した「サン
デイトリップ」のライブ

会場には、福祉施設の紹介パネルや園児、利用者による作品を展示し、日頃の活動内容を紹介。また、バザーや障害者授産施設でつくったまんじゅうやみかんなどの食品販売のコーナーも設けました。

このほか、英字新聞を再利用したエコバッグ「G・BAR Bag」づくりの体験、福祉やボランティア相談の窓口も設置。

特設ステージでは、佐世保市を中心に全国で活動する男女ユニット「Sandy Trip」(サンデイトリップ)のライブがあり、多くの観客が楽しみました。

家族介護 サークルで 介護者支援

市福祉施設協

身のリフレッシュを目的に開催。合わせて19人が参加し、認知症の人への対応や高齢者の栄養摂取、ストレッチ体操などを学びました。ある参加者は「認知症の人への対応がためになつた」と話していました。家族介護サークルは1月にも開催される予定です。お気軽にご参加ください。

11月13日に大島農村勤労福祉センターと松島地区公民館で、17日には西海総合福祉センターで介護をしている人や施設で家族が介護を受けている人を対象に「家族介護サークル」が開かれました。

これは市福祉施設連絡協議会が西海市の委託を受け、介護の勉強会や心



認知症について話す渡辺氏

家族介護サークル日程（平成22年）

日時	場所	テーマ
1月15日(金) 19時～21時	崎戸中央公民館	認知症の対応と家族支援 講師：グループホームわらび苑 渡辺登 氏
1月22日(金) 19時～21時	大島農村勤労福祉センター	認知症の対応と家族支援 講師：グループホームわらび苑 渡辺登 氏
1月24日(日) 14時～16時	西彼保健福祉センター	認知症の介護について 講師：グループホームぎんなん 朝長芳彦 氏
1月26日(火) 14時～16時	西海総合福祉センター	知って安心、認知症（介護編） 講師：社会福祉法人ふるさと 北島淳朗 氏

申し込み・お問い合わせ先
西海市福祉施設連絡協議会 事務局（西海市社協 電話 29-4081）



意見を交わすパネリスト

市福祉施設連絡協議会主催のパネルディスカッションが11月19日、西海総合福祉センターで開かれ、福祉施設の職員101人が参加しました。市内の福祉施設職員が会し、職員の資質と利用者へのサービス向上につなげようと、「選ばれる施設を目指して、あなたならどんな施設を選びますか？」をテーマに討議。社会福祉法人ふるさとの北島淳朗統括部長がコーディネーターを務め、障害者支援施設「大瀬戸厚生園」の山口勝義さん、「グループホームよこせ（西海）」の山口俊朗さん、通所介護事業所「ほつとハウス」の力武陽二朗さんがそれぞれ発表しました。現場の小さな気づきも提案する「フアインド報告」

「親を預けたい 職員の笑顔がいい」



ほつとハウス 力武陽二朗さん



大瀬戸厚生園 山口勝義さん

選ばれる施設像を討議

とハウス（大島）の力武陽二朗さん、小迎保育園西（彼）の内海厚子さんの4人がそれぞれ発表しました。現場の小さな気づきも提案する「フアインド報告」

最後に、助言者で市福祉施設協の渡辺登会長は、「福祉施設協の職員が質を高め、安心・安定した生活を地域に提供できるかが課題」と今後の取り組みの重要性を強調しました。



小迎保育園 内海厚子さん



グループホームよこせ 山口俊朗さん

心で接し心を育てる

の実践や保育士の質を高める園内研修など、日頃の取り組みを報告。選ばれる施設像について、会場からも「職員の笑

人生 笑い 学び大切

福祉施設の職員が質を高め、安心・安定した生活を地域に提供できるかが課題」と今後の取り組みの重要性を強調しました。

長崎県社協会長表彰

永年の福祉に尽力

永年、社会福祉に貢献した個人、団体の功績を称える長崎県社協会長表彰伝達式があり、このほど西海市から個人11人と1団体に表彰状が贈られました。

受賞したのは、在職15年以上の社会福祉施設職員や福祉団体役員、保護司、また地域に貢献している団体と個人ボランティア。

月2回、崎戸小学校の児童などに読み聞かせを18年

11人・1団体に表彰状



受賞した「読み聞かせ活動グループ」の西村朗子さん

被表彰者（社会福祉施設等の職員を除く）

敬称略

矢吹 孝純 (西彼)	保護司として犯罪や非行に陥った人の更生に尽力。
朝末キミヨ (西彼)	手をつなぐ育成会役員として知的障がい者福祉の推進に貢献。
長濱 キヨ (崎戸)	毎朝小学校の通学路の見守り活動を続け、児童福祉の向上に貢献。
平山 茂 (崎戸)	ボランティアで福祉講座囲碁科の講師。
渡木アヤ子 (崎戸)	ボランティアで福祉講座手話科の講師。
尾崎 昌代 (崎戸)	ボランティアで福祉講座民謡科の講師。
読み聞かせ活動グループ (崎戸)	月2回児童への図書の読み聞かせ活動を実践。

続け、受賞した「読み聞かせ活動グループ」(崎戸)の西村朗子代表は、「子どもたちが熱心に聞いてくれる姿を楽しみに、これからも活動を続けていきたい」と今後の意欲を話しました。

学校の「総合的な学習の時間」に福祉を取り上げる学校が多くなっています。社協は、子どもたちへの福祉教育を豊かなものにし

“共に生きる”学び 教師対象に 福祉塾



意見を出し合ったワークショップ

ようと、市内の小・中・高校の教師を対象にした「教師のための福祉塾」を11月5日、西海総合福祉センターで開きました。教師8人が

参加し、福祉教育の問題点や授業内容などを確認。また、身の回りの困りごとと教師としてできることを考えるワークショップでは、西海市教育委員の北島淳朗氏が、福祉教育は、共に生きることを学ぶこと。よりよく生きるために、地域に向けて働きかけたり思いやりやったりしたい」と解説。参加者の中には「教師が福祉を学ぶことは、子どもたちに還元されるはず」との感想もありました。



収穫したさつまいもを手にする参加者

ボランティアとお年寄り サツマイモ収穫で交流

ボランティアグループ「崎戸地域通貨さんさん運営委員会（原田榮次会長）」と崎戸地区・本郷地区のわいわいサロンのお年寄りとの交流会が11月5日、崎戸ハーブ園跡地で行われました。

さんさんメンバーが育てたサツマイモをお年寄り17人とボランティア6人が一緒に収穫し、大きなサツマイモに一同は大喜び。早速、焼き芋にして振る舞われ、お年寄りは「こんな甘いのは初めて」とほお張り、焼きいわしとうどんと一緒に秋の味覚を満喫しました。

赤い羽根胸に 市民が参加

グラウンドゴルフ大会

楽しみながら 151人プレー



「それっ」狙いを定めて第一打

市民が楽しみながら募金
ができるようにと、赤い羽
根世代間交流グラウンドゴ
ルフ大会を11月22日に西彼
多目的公園で開き、25チー
ム151人が参加。

参加者は8ホール2ラウ
ンドで日頃磨いた腕を競い
交流しました。小雨の中で
したが、延べ43人がホール

インワンを記録。
「よしっ、入れ」など寒
さを吹き飛ばすかけ声と快
音を響かせてボールを打
ち、競技を楽しんでいまし
た。

- 優勝** 平山（西彼）
準優勝 大串A（西彼）
第3位 雪浦（大瀬戸）

11月23日には、ハウステ
ンボスカントリークラブで
ゴルフコンペを開き、44人
の愛好者が参加しました。
ダブルペリア方式で競
い、18ホールストローク
プレーで熱戦を展開。

参加者は力強くショット
を放ち、会話を楽しみなが
ら心地よい汗を流しました。

- 優勝** 平戸佐登司さん（崎戸）
準優勝 三岡 清さん（西彼）
第3位 川口 浩康さん（大島）

大会で集まった参加費の
一部が、赤い羽根共同募金
に募金されます。

ゴルフクラブ手に募金



力強いショットを放つ愛好者

地域の課題 解決策を探る

2回目井戸ばた・かいぎ

市役所と市社協では、福祉を総合的に推進する「地域福祉（活動）計画」に市民の声を活かすため、各小学校区で「井戸ばた・かいぎ」を開いています。

2回目は、1回目で出された「地域の気になるところ」に対する解決策を一緒に考えます。

1回目に参加していない人でも参加できますので、お気軽にご参加ください。

対象校区	開催日	会場	時間
西彼北小学校区	12月5日(土)	西彼北小学校体育館	19時30分～
大串小学校区	12月9日(水)	西彼教育文化センター	19時～
亀岳小学校区	12月12日(土)	生き生き交流館	19時～
白似田小学校区	12月11日(金)	白似田構造改善センター	19時～
松島小学校区	12月10日(木)	松島地区公民館	19時～
雪浦小学校区	12月9日(水)	雪浦地区公民館	19時～

その他の小学校区は開催済みです。

お気軽にご相談ください

債務整理（借金の整理）

・返済がきつい、取立てがきつい、生活費もままならないなど
➔解決策はあります。あきらめずにご相談ください。（相談無料）

年金を担保に借入れをしていませんか？

年金を担保にした貸付けは一部の独立行政法人や公庫（取扱店である銀行等）にしか認められていません。一般業者が年金を担保に貸付けることは違法です。大事な生活の糧を守りましょう。ヤミ金等対応します。遠慮なくご相談ください。

訴訟 訴状が届いたら放置せず必ずご相談ください。
訪問販売などの契約に関すること
相続・不動産・成年後見に関すること
交通手段を持たない方、出張致します。（費用不要）

みなと司法書士法人西海事務所 司法書士 中山雄一

西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1133 秘密は固く守られます。

電話 0959 - 37 - 0780

有料広告

チームで熱唱

ふるさとまつりで 三二歌合戦



じゃんけんゲームに一喜一憂する参加者

はつらつと競技で交流

大島 福祉ふれあいレク

大島地区の福祉3団体のふれあいレクリエーション大会を11月15日、大島農村勤労福祉センターで開き、母子寡婦福祉会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会の会員65人が参加しました。体を動かしながら、会員の親睦を深めようと毎年開催しています。

参加者は和やかな雰囲気

西海市ふるさとまつりが11月8日、崎戸さん元気らんどであり、社協は赤



大島西小学校の「スマイル♥ガールズ」チームの合唱

の中、じゃんけんゲームや缶釣り競争などで、はつらつと競技。お手玉を箱の上のせる「上手にのせて」のゲームでは、箱の上にお手玉のるたびに歓声が上がりました。身障協の中村セキさん(78)は、「みんなと楽しくできてよかった」と話していました。

い羽根共同募金の一環でラーメン、ポップコーンを出店。大崎高校の生徒など7人のボランティア

も参加し、募金を呼びかけました。

また、赤い羽根共同募金の啓発で、

チーム対抗赤い羽根チャリティーミニ歌合戦も開き、ステージで子どもたちや学校の先生など5組が自慢の歌を披露。

童謡や演歌などに観客から大きな声援が送られ、まつりに花を添えました。



ふくし Q & A

Q 母親の介護をしています。介護サービスを受けたいとき、どうしたらいいですか？

A 要介護認定の申請から

介護保険のサービスを受けるためには、介護が必要かどうかの認定(要介護認定)を受けることが必要です。認定調査や審査を経て、介護が必要か、またどのくらい必要かが決められます。

介護サービスを利用するまで

①要介護認定の申請
市町村に「介護保険被保険者証(第2号被保険者の場合は、「健康保険被保険者証」)を持参して申請します。

②要介護認定
認定調査と主治医の意見書をもとに審査、判定します。
自立(介護保険対象外)
要支援1~2
要介護1~5

③認定結果の通知(申請から原則30日以内)
認定結果と被保険者証が届きます。

④サービスの利用

業所のケアマネジャーに介護サービス計画の作成を依頼すると、自立に向けたサービスが受けられます。
手続きなどは最寄りの居

宅介護支援事業所や在宅介護支援センター、地域包括支援センターなどにお尋ねください。

自立に向けたケアプラン要支援1・2と認定された場合は、介護予防サービスが利用できます。地域包括支援センターなどに介護予防サービス計画の作成を依頼してください。
要介護1~5と認定された場合は、居宅介護支援事

老連

西海西小児童とお年寄り
昔遊びで楽しく交流

竹とんぼづくりを食い入るように見つめる児童



地域のお年寄りと子どもたちが交流を深める「ふれあい広場」が10月22日、西海西小学校で開

かれ、参加者が楽しく交流しました。西海西小学校の児童62人と保護者、民生児童委員、老人クラブ「高砂会」の会員約40人が参加。児童の歌や劇などに参加者は終始笑顔でした。伝承遊びのコーナーでは児童が「高砂会」の会員に手ほどきを受けながら、空気でつぼうやわらざうりづくりに挑戦。慣れない手つきで完成させた竹とんぼを飛ばすと、「おー」と大きな歓声が上がりました。

連絡協



じゃんけんゲームに笑顔の参加者

市福祉団体連絡協議会は10月30日、西海スポーツガーデンで福祉6団体の会員交流事業を行いました。福祉団体間の活動の輪を広げ、福祉団体がより活性化していこうと毎年開き、今年で3回目。

市内の老人クラブや民生児童委員、障がいのある人や子どもなど約130人が、交流を深めながらさわやかな汗を流しました。県立西彼青年の家所長辻道行氏の指導で、チームで早く風船を送る遊びやじゃんけんゲーム、カップを積み上げ崩す早さを競うゲームなどに参加者全員で楽しみました。

心と体 軽やかに
福祉6団体がレクリエーション

福祉6団体
連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



身障協

「交流できてよかった」
パーキンソン病患者がボッチャ

手足の震えやこわばり、動作が遅くなるなどの症状が徐々に進行するパーキンソン病。10万人に約100



ボッチャを楽しむ参加者

人の割合で発症する難病とされています。11月6日、西海総合福祉センターでパーキンソン病の患者とその家族が集い、目標球に近づけて球を転がすスポーツ「ボッチャ」で交流しました。外出の機会の提供や交流を目的に西彼保健所が主催。市身障協の会員や西海地区の民生児童委員も合わせ、約50人が球の行方に一喜一憂しました。参加した人は、「いろいろな人と交流できてよかった。また参加したい」と笑顔で話してくれました。

民児協

民生児童委員別府市など視察
興味深く質問も

真剣に説明を聞く民生児童委員



市民生委員児童委員協議会連合会は先駆的な活動を学ぶため、10月22日と23日の両日、大分県別府市と佐伯市の先進地を視察しました。民生児童委員21人が参加し、1日目は大企業と提携し共同出資会社をつくり、多くの障がい者を雇用している社会福祉法人「太陽の家」を訪問。2日目は、佐伯市民児協が取り組む「ハッピーメール運動」を視察。赤ちゃんが産まれた家庭に民生児童委員や主任児童委員がはがきを届ける事業に、参加者は興味深く質問し、お互いに意見交換し合いました。

学資の備え大丈夫？

お子さんの進学を応援します

教育支援資金

入学金、制服・かばん代、授業料、通学費等が足りない。そんなとき、無利子で低所得世帯に貸与する生活福祉資金の「教育支援資金」があります。

対象者

- ・低所得世帯で資金の融通を他から受けることが困難な世帯
- ・借入申込人は65歳以下の方（原則は世帯主）

教育支援資金の種類

教育支援費：就学するために必要な経費（授業料、教材の購入費など）

就学支度費：入学に際して必要な経費（入学金、制服の購入費など）



資金の種類	貸付限度額		据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援費	高校	月額 35,000円以内	卒業後 6ヵ月以内	最長10年 以内	無利子
	高専	月額 60,000円以内			
	短大	月額 60,000円以内			
	大学	月額 65,000円以内			
就学支度費	500,000円以内				

申し込みに必要な書類

- ①生活福祉資金借入申込書
- ②世帯員全員が記載された住民票
- ③世帯で収入のある者全員の所得証明書
- ④合格通知書、入学許可証、在学証明書のいずれか1つ
- ⑤成績証明書もしくは長崎県育英会・日本学生支援機構奨学金非該当証明
- ⑥専修学校の場合、学校法人認可がわかる書類と就学期間を記した書類
- ⑦連帯保証人の所得証明書または源泉徴収票、確定申告書の控
- ⑧就学支度費の内訳がわかる資料

ご利用の条件

原則、長崎県育英会や日本学生支援機構の貸付制度が優先です。

また、借受人と同居していない人を原則1名、連帯保証人として立てていただくこととなります。

お問い合わせ先

詳しくは西海市社協本所または各支所へお気軽にお尋ねください。

電話 29 - 4081

12月3日～9日は

障害者週間です

事故や病気などによって、障がいは誰にも生じ得るものです。

不自由さはあっても、周囲の理解や配慮があればできることも少なくありません。

誰もが共に助け合える社会になるよう、障がいのある人への理解を図り、自分にできる配慮や工夫を考えてみませんか。

軒下へのれんのように下がる干し柿の光景があちこちで見られます。寒風と天日にさらされ、自然に渋みが抜け、その甘さは甘柿よりも増します。「柿が赤くなれば医者か青くなる」といわれるように柿には栄養価が高く、みかんやレモンに負けないほどビタミンCが含まれているそうです。また、高血圧や風邪の予防、二日酔いなどにも効果があるとか。お酒を飲む機会も多い季節。柿のおいしさと自然の恵みを味わいたいです。(H)

編集後記

ご寄付・お礼

10/16～11/15
受付分

社会福祉事業資金として次の方々から善意や香典返しの一部を寄付いただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆様のご厚情に心から感謝申し上げます。

大島町 忌明寄付
山下 敦様 故 ツイ様
田中ユミ様 故 富好様
澤瀬勝郎様 (故 美津子様)

川原ヤエ子様 (故 元記様)

崎戸町 堀内藤雄様 (故 藤太郎様)

大瀬戸町 岡野房子様 (故 山崎ニワ様)

丸尾美和様 故 孝明様
朝野英二様 故 竹治様
堀内哲三様 (故 祥一郎様)

西彼町 一般寄付
長谷川舞様